（一社）全釣り協　平成 30 年 7 月 31 日　JOFI 東海プレス
今月の沖釣りターゲット　釣行記・釣場情報

釣り人ジャーナル

＜ 新聞・雑誌の関連記事を釣り人目線でご紹介します !! ＞

「命に危険のある酷暑」とか「通常とは逆の方向からくる台風」とか、前代未聞の天気が続発しています。　“地球温暖化”が原因のようですが、早く本当の原因を見つけ、具体策を講じないと、我々人間の存続そのものに赤信号が灯りそうです。　のんびりと釣りをしていて良いのか？という疑問まで湧き上がってきます。　今、私は“高血圧症と血液循環障害”の為、日中の外出を主治医から止められています。　現在は、涼しくなってからの釣りに思いをはせながら、冷房の効いた応接室でせっせと釣り道具を磨いています。　『船のマダカの夜釣り』なら、ドクターも許してくれるかな ?!…

メールでの質問

“振草川のアユの買い取り”は、その後どうなっていますか？

関連記事

“ アユ買い取りスタート　東栄・振草川漁協、県内初 !! “

『 昨年の“第 20 回清流めぐり利き鮎会”でグランプリを獲得した東栄町の「振草川のアユ」を流通させようと、地元の振草川漁業協同組合は 12 日（土）管内で釣れたアユの買い取りを始めた。　東三河のトップを切ってアユの友釣りが解禁されたこの日、早速売りに訪れた釣り人もいた。　同漁協では、13 日までご祝儀相場として 1kg あたり 4000 円。14 日からは 1 匹 50g 以下は 1kg あたり 2000 円、50ｇ以上は 5000 円となっております。

なお、生育状況によって買い取り価格は変動することもあるとのことです。 』

＜2018．5．15．中日新聞＞

調査結果

振草川漁協に電話取材させていただきました。（H30．7．24．）

［ ］振草川のアユ ］

① **現在の買い取り状況は？**　⇒　比較的好調に買い取りを行っている。

② **平均何尾ほど買い取りをしているか？**　⇒　200 尾と多い日もあれば、0 尾の時もある。（買い取りは月・木曜休み）

③ **単価？**　⇒　買い取り開始当初は、サイズも小さく大５円/ｇ、小２円/ｇで、現在は 19 ㎝以上 300 円、以下 100 円（小さすぎるものは 50 円）

④ **買い取りは、いつまで？**　⇒　８月一杯はやるつもりです。

筆者所感

振草川以外でも、全国各地でアユの買い取りをやっており、例えば、岐阜県の和良川漁協でも１尾単位でアユの買い取りを行っているようです。　週刊現代が４月 21 日号で、“老後に「月５万円」稼いで楽しい仕事”で“釣った魚を売る”を紹介しております。　「売るほどは釣るな」ときつく言われて育ってきた筆者には、“釣った魚を売る”なんて、まるで別世界の出来事のようです。

［ 東海釣りインストラクター協議会（JOFI 東海）　松岡 隆春 ］